

平成 2年 8月17日

発行 青梅市文化財保護指導員連絡協議会

青梅市郷土資料室

(青梅市駒木町 1-684 TEL0428-23-6859)

## 春日神社本殿・沢井の獅子舞が都の文化財に —市内にある指定文化財は国 16・都 40・市 134 合計 190—

多摩地区にある 26 市のうち、青梅市は指定文化財が多い市です。平成 2年 3月 22 日有形文化財に指定された春日神社本殿と、同じく都無形民俗文化財（芸能）に指定された沢井八雲神社の獅子舞を含め、平成 2年 5月 17 日現在、国・都・市指定のもの合計は 190 件に及びます。

◎ 国指定は 16 件、重要無形文化財（人間国宝）も 1 件。

国宝 2・重要文化財 8・重要美術品 4・天然記念物 1・重要無形文化財（人間国宝）1 というのが国指定の内訳です。天然記念物は御岳の神代ケヤキで、人間国宝は色絵磁器製作の藤本能道氏です。

◎ 旧町村別では、三田村 47、霞村 45、青梅町 38 の順。

青梅市が誕生したのが昭和 26 年 4月 1 日、都下では八王子（大正 6 年）、立川（昭和 15 年）、武蔵野（同 22 年）、三鷹（同 25 年）に次いで 5 番目の市でした。そして現在の市域になったのは昭和 30 年 4月 1 日、旧町村別に指定文化財の所在状態をみてみましょう。

	国指定	都指定	市指定		国指定	都指定	市指定
青梅町	1	10	27	霞村	4	13	28
調布村	1	2	16	三田村	9	7	31
吉野村	1	0	9	小曾木村	0	0	8
成木村	0	8	15				

◎ 所有者別では武蔵御嶽神社 26、塩船観音寺・金剛寺・安楽寺が 13。

国・都・市指定文化財 190 の所在地をみると、武蔵御嶽神社・塩船観音寺のような由緒ある社寺に偏在しているのが大きな特色です。しかし、平成元年 3月 24 日有形文化財に指定された御岳山の馬場家御師住宅（馬場美春家）や平成元年 8月 4 日市の史跡に指定された成木石灰所久保遺跡のように、近年の調査結果から、価値の高い文化財であることが判明したものもあります。最近自然環境の変化の激しい青梅市です。価値が見直され、文化財に指定される動きは今後も続くことでしょう。

(文責 川鍋幸三郎)